

正しく知ろう、 リウマチ治療の現在



日時

2013年5月12日(日)
13:00開場 13:30開演 15:30終了予定

会場

道新ホール
札幌市中央区大通西3丁目

入場
無料

定員
650人

主催/北海道新聞社 協賛/中外製薬株式会社

後援/北海道難病連、日本リウマチ友の会、札幌市医師会、札幌病院薬剤師会、札幌薬剤師会、北海道看護協会、北海道文化放送

Program



司会/榊 菜美 (UHBアナウンサー)
「さあ!トークだよ」(毎週月~金)の司会を担当

講演I 「関節リウマチの早期診断と検査法」

座長: 谷村一秀氏(北海道内科リウマチ科病院 院長)

講師: 渥美達也氏(北海道大学病院 内科II 教授)

講演II 「リウマチの最新の治療戦略とゴール」

座長: 小池隆夫氏(NTT 東日本札幌病院 院長)

講師: 竹内 勤氏(慶應義塾大学医学部 リウマチ内科 教授)

Q&Aコーナー (事前に寄せられた質問の中から回答します)

コーディネーター: 小池隆夫氏

回答者: 竹内勤氏、谷村一秀氏、渥美達也氏

司会: 榊 菜美 (UHBアナウンサー)

クロージング

小池隆夫氏



小池 隆夫氏
(NTT東日本札幌病院 院長)

昭和47年北海道大学医学部卒。昭和53年米国カリフォルニア州立大学サンフランシスコ校留学。その後、京都大学医学部病理学第二講座助手、千葉大学医学部内科学第二講座助手、同大医学部附属病院第二内科講師を経て、平成4年北海道大学医学部内科学第二講座教授。日本リウマチ学会理事、日本臨床リウマチ学会理事、日本リウマチ学会 北海道・東北支部長 他。



谷村 一秀氏
(北海道内科リウマチ科病院 院長)

昭和56年日本医科大学卒。北海道大学医学部附属病院第二内科、滝川市立病院、JR札幌病院、札幌山の上病院副院長、時計台記念病院副院長、同院リウマチ膠原病センターセンター長を経て、平成21年より現職。日本リウマチ学会認定リウマチ専門医(指導医、評議員)、日本内科学会認定内科医。日本臨床リウマチ学会 他所属。



竹内 勤氏
(慶應義塾大学医学部
リウマチ内科 教授)

昭和55年慶應義塾大学医学部卒、昭和59年同大医学研究科大学院修了。昭和60年米国ハーバード大学ダナ・ファーバー研究所留学。その後、埼玉医科大学総合医療センター第2内科教授、同大副学長、同大総合医療センターリウマチ・膠原病内科教授などを経て、平成21年より現職。平成23年同大医学部医学部長補佐。日本リウマチ学会、米国リウマチ学会 他所属。



渥美 達也氏
(北海道大学病院 内科II 教授)

昭和63年北海道大学医学部卒。平成6年英国ロンドンセント・トーマス病院レイン研究所、ループスリサーチユニットに留学。その後、北海道大学医学部第二内科助手、同講師、同大学院医学研究科免疫・代謝内科学分野准教授を経て、平成24年より現職。日本リウマチ学会認定リウマチ専門医(指導医、評議員)、日本臨床免疫学会評議員・理事 他。

参加申し込み方法

はがきまたはファクス、北海道新聞ホームページのいずれか(携帯サイトからも可)で、郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号と車椅子席の希望やリウマチに関する質問があればご記入のうえ、お申し込みください。頂いたご質問の一部をQ&Aコーナーで取り上げます。抽選のうえ、当選者に聴講券をお送りいたします。聴講券がないとご参加いただけません。尚、落選者には通知いたしませんので、予めご了承ください。

▶ハガキでご応募の方
〒060-8711(住所不要)
北海道新聞社事業センター「リウマチ」係

▶ファクスでご応募の方 (下記の記入欄を
FAX.011-210-4457 (お使い下さい。)

▶ホームページからご応募の方
<http://www.hokkaido-np.co.jp/>

■締め切り 4月25日(木) 必着

■お問い合わせ
北海道新聞社事業センター
TEL.011-210-5732
(土・日、祝日を除く午前9時30分~午後5時30分)

市民公開講座「正しく知ろう、リウマチ治療の現在」 FAX申込用紙 送信先▶FAX011-210-4457

市民公開講座「正しく知ろう、リウマチ治療の現在」に下記の通り申し込みます。

お名前	電話番号	—	—	年齢	歳
ご住所	〒□□□-□□□□				
ご質問					